

福島県双葉郡 G Suite for Education※活用 事例紹介

2016年10月21日

双葉郡教育復興ビジョン推進協議会
ICT活用推進委員会

授業における活用①

～クラス内での情報共有・同時作業～

- 思考を促す授業(アクティブ・ラーニング)での活用
- 各教科や総合的な学習の時間のなかで、情報活用能力を育む学習活動を行う
- 写真、スライド、スプレッドシート等を共有

(写真)タブレットで調べたり、作業したりしている様子



(資料)複数生徒が同時に質問案を書き込んだスプレッドシート

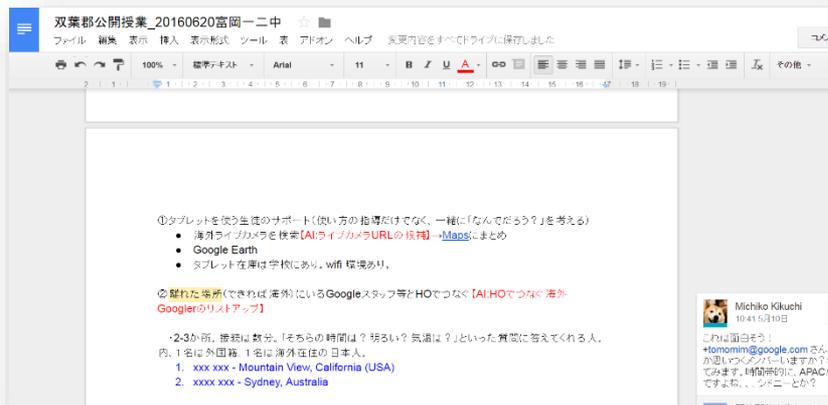
	A	D	E	F	G	H
		生徒A	生徒B	生徒C	生徒D	生徒
13		入るようになったきっかけは何ですか、	このプロジェクトをどのように知ったのか	この仕事を最初に関わったときどんな気持ちだったか?	自国の文化と東北の文化の違い、何が驚いた事がありますか?	東北を回って外国に下され
14		日本の文化で好きなものは何ですか、	東北ではどんな食べ物が好きか	仕事で行ったときに自分自身で行ったことがあるか?	なぜ GO!GO!TOHOKU!!に参加したと思ったのか、	
15		日本の料理で好きなものは何ですか、	Japanで学んだことは	この仕事で特に気づいていることは何か	東北の言葉の響きは外国人の方はとても聞きづらいと思いますが、やはり聞きづらかったですか?	
16	留学生への質問		福島県ではどんな食べ物が好きか	SNSを見た家族や友達からどのような事を言われることが多いか?	GO!GO!TOHOKU!!を通して東北の魅力はなんですか?と聞きますか?	
17			今まで行ったなかで何が楽しかったか	今まで行った場所で一瞥心に驚いている場所はどこか?	八尾駅に参観したことがありますか?また、八尾駅はどう思われますか?	

授業における活用②

～遠隔地との情報共有・同時作業～

- 地域人材から海外企業まで、さまざまな外部講師による授業実施に。授業前後のファイル共有や、ビデオハングアウト(TV会議)など
- 生徒同士や生徒と教員が教室以外でもファイルを同時作業し、準備やまとめを進める
- 不登校生徒への課題配布や成果受取、フィードバックも可能

(資料) 外部講師を招く授業計画をドキュメントで作成し事前共有



(写真) 海外とハングアウトでつながる生徒



生徒交流における活用 ～テレビ会議～



(写真上)ビデオハンガアウトで
中学校生徒会が交流

双葉郡8町村の学校は、現在、福島県内の離れた場所で活動。生徒同士が顔を合わせる機会には、交流会、体育大会、サミット、などごくわずか。

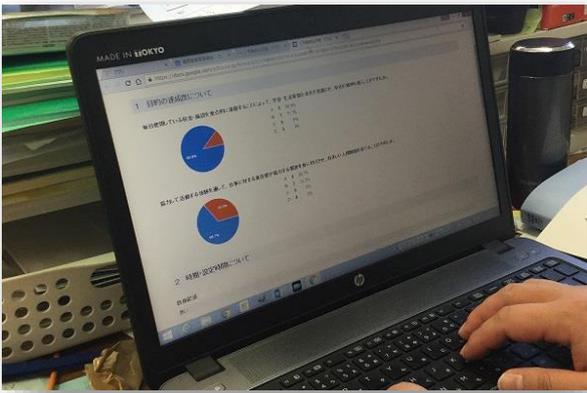
実際に集まるのは距離・時間的に難しいため、ビデオハンガアウトを使用した生徒会の交流で、8町村中学校の連携を補完。

(写真下)夏休みに開催した
双葉郡中高生交流会



校務関連における活用 ～スケジュール、アンケート、データの共有等～

行事や会議、研修、受験関連スケジュールをカレンダーで共有(校内・外など内容別にカレンダー作成し、それぞれ関係者に共有)



行事や研修後アンケート等にフォームを利用。電子ファイルへの転記や、集計の手間が省ける。記入者にとっても、いつでもどこでも書き込み後で見返すことも可能

授業や行事の画像・動画の保存と視聴。進路指導関係のファイルも、一度ダウンロードすれば校内で共有できるため便利

